



霞城コンパス

進路情報 第24号 令和3年2月26日発行



卒業おめでとうございます!!

2月15日の卒業判定会議において、46名の卒業が決まりました。本当に卒業おめでとうございます。

今年度の卒業生は、昨年度の末からコロナ禍で様々な行事や企画が中止・延期・変更となり、就職に係わる日程が1ヶ月後ろ倒しとなるなど、先の予定が不透明な中での活動・準備を余儀なくされました。例年の卒業生よりも不安が大きかったと思います。そんな中でも、昨年度の冬休みから「冬期就職セミナー」がスタートし、特に就職希望者にとっては、充実した取り組みを行ってきました。また、進学希望者においても例年行っている実力養成講座に参加し、学力の向上に努めました。大半の生徒は進学も就職も希望の進路を勝ち取る事ができています。本当によく頑張ったと思います。



しかし全体的に見ると、「その他」の人数が昨年度よりは減ったものの、少なくない数です。しかもその中には絶対あってはならない自己都合による内定辞退があり、非常に残念です。就職活動を継続する人やアルバイトを継続する人、進学準備をする人など、今後の進路活動は学校を離れますが今後の活躍を期待したいと思います。

また、忘れていけないのは、外部人材のサポートが心強かったと思います。昨年に引き続き色々な面でサポートいただいた桑名先生に感謝して、そして、そのサポートを裏切らない活躍をしてほしいと思います。

これから、それぞれ自分の進路に向かって自分で進んでいかななくてはなりません。社会に出て色々な困難や悩みもあるかと思いますが。しかもまだ終息の見えないコロナ禍の影響もあるでしょう。困った事があったら、遠慮なく霞城学園高校に来てください。

■卒業予定者向け「高校生のための社会人講座」を行いました

2月10日(水)に今年度の卒業予定者の最後の進路行事として、田中宣行氏と山形市消費生活センターから馬場貞子氏をお迎えして、社会人講座を行いました。I部では田中さんから「早期離職しない心構え」として「早期離職後の再就職時のデメリット」「最初は大変でも後々やりがいを感じる」とのこと、一人で悩まず、相談することで気持ちを切り替えることが大切だと教えていただきました。2部では馬場さんからパワーポイントとDVDを使って、「若者に多い消費トラブル」としてお金のトラブルなど様々なケースをお話いただき、社会に出て即必要なスキルを教えていただきました。困ったら、すぐに消費生活センターに問い合わせくださいと強調して言っていたので、卒業予定者は非常に安心していました。今後、社会に出る準備ができたなど、役に立ったという感想が多く聞かれました。



困ったら、すぐに消費生活センターに問い合わせくださいと強調して言っていたので、卒業予定者は非常に安心していました。今後、社会に出る準備ができたなど、役に立ったという感想が多く聞かれました。

■ 令和3年3月卒業予定者の進路希望・合格状況

2月25日現在

	I 部	II 部	III 部	合計	合格・内定
4年制大学	5	0	0	5 < 2 >	4 (2)
短期大学	0	0	0	0 < 1 >	0 (1)
専門学校	5	7	2	14 < 8 >	14 (8)
就職	9	13	0	22 < 25 >	20 (22)
その他	2	3	0	5 < 10 >	5 (10)
合計	21	23	2	46 < 46 >	43 (31)

※ ()内は昨年度2月23日現在実績。< >は昨年度希望者数。

次年度卒業年次の進学希望者はスケジュールを確認しておきましょう。「KAJO☆進路ハンドブック」P58にも載っています。「進学」は「学力」と「学ぶ姿勢」が大前提です。

高2コース実力養成講座エントリー者、つまり、大学・短大・看護専門希望者は春課題も配布されます。講習・外部模試を受験し、春課題もきちんと取り組み、提出することが、卒業年次の個別教科指導の条件です。

◇進路決定年間スケジュール（進学の場合）

	国公立大・短大関係	私立大・短大関係	専門学校関係
4月	●受験する大学・学部を決める(目標学校の設定・・・複数) (受験科目をチェックする)		<将来の職業を明確にする> <input type="radio"/> やりたい仕事 <input type="radio"/> とりたい資格 <input type="radio"/> 学びたい分野 ⇒ 情報収集(雑誌・情報誌) ↓ 学校選び(案内書等取寄せ)
5月	①「大学入学共通テスト」科目 ②「個別試験」科目 (参考資料)		
6月	『受験報告書』(先輩方のもの)、受験雑誌など ⇒各教科の個別指導への申込み(4月)・・・個別指導の開始 ※この時期開催の各種学校説明会には積極的に出席すること		
7月	『実施要項』発表(下旬まで) — 各自志望する学校のものをすべて取り寄せること		
8月	オープンキャンパス(早ければ5月、多くは夏季休業中) ※各自の志望校を自分でチェックし必ず参加。できれば保護者と一緒に。		
9月	『大学入学共通テスト』 受験案内配布 ※校内では説明会の際に配布 『募集要項』の取り寄せ (12月末まで)	「総合型選抜」 ○学校によって時期が異なるので、早い時点からの準備が必要	
進 学 推 薦 会 議			
10月	大学入学共通テスト出願(月上旬)	※共通テスト利用の私立大の受験を考えている場合も出願	願書受付開始 (学校推薦型選抜・一般選抜も開始)
11月	↑「学校推薦型選抜」 (大学入学共通テスト免除)	↑「学校推薦型選抜」 ○一般公募制 ○指定校制(約30校)	看護・理学療法・作業療法など看護医療系の専門学校は、四大と同じくらいの難易度と考えると難しい。現役合格のためには、十分な受験勉強と模試などが必要となる。専門学校は、明確な将来のビジョンがないと意味のない時間となるので要注意！
12月		↓「一般選抜」	
1月	大学入学共通テスト	「一般選抜」(中旬から)	
2月	↑国公立二次出願期間 (1月末～2月初、10日間) 前期日程(下旬)	第1期・2期など学校独自の分割入試日程を採用しているところが多いので、チャンスは1度だけではありません。 3月下旬まで	
3月	中期日程(初旬) 後期日程(中旬)		
備考	□受験大学・学部をいくつか選ぶ場合、「受験科目」(共通テスト・二次試験とも)がなるべく共通するものを選ぶようにしましょう。	□「推薦基準」を満たすことが、学校推薦を受ける場合の条件になります。また、合格実績をみると、「欠席日数」がポイントとなります。	□専門学校は、一般的に合格するのはさほど難しくありませんが、その内容・実績には大きな差があります。信頼に足るものかどうか、オープンキャンパスなどで確かめましょう！